

新春講演会

作家

三浦綾子の世界

2018年



2/23(金) 14時～16時半

三浦綾子『愛の鬼才』の世界

—いのちを懸けてよいもののために

仙台めぐみ教会主催 講師：遠藤優子

会場：同教会(仙台市泉区向陽台4丁目22-10 Tel 218-5510)

2/24(土) 14時～16時半

『道ありき』～虚無から光へ。そして…

仙台三浦綾子読書会主催 講師：遠藤優子

会場：バプテスト仙台北キリスト教会

(仙台市泉区旭丘堤2-12-24 Tel 271-0998)

病や生き辛さを抱えている人々に本当に必要な助けを与え続けた西村久蔵を描いた『愛の鬼才』。病床にあった綾子さんは、彼の中に何を見たのでしょうか。

暗黒の海へ身を投じた程の虚無から光へ導かれた自身の生涯を描いた『道ありき』。二作品を通して、**自分は何のために生かされているか**についても考えてみましょう。参加費無料、事前連絡不要です。是非おいで下さい。

遠藤優子：1962年神戸市生まれ。関西学院大学、大学院で文芸評論家故水谷昭夫教授に師事。三浦綾子夫妻取材に幾度か同行し、作品論を執筆。中部女子短期大学初等教育学科専任講師時代、三浦綾子作品を講じていた。結婚で短大を辞し、仙台、米国、北アイルランドを経、現在神戸市在住。仙台では仙台めぐみ教会の手話クラスを担当。高校非常勤講師、学童保育所パート。三浦作品を紹介してゆくようにとの神からの促しを感じている。